

# OUR 新日本スポーツ連盟東京都連盟

# SPORTS

〒170-0013 豊島区東池袋 2-39-2  
大住ビル 401  
TEL: 03-3981-1345 FAX: 03-3981-8315  
E-mail njsf@tokyo.email.ne.jp  
4月号 2009年4月7日

## フランスのスキーマーを迎えてクラブ交流！

### 東京スキー協 FSGTスキー代表団歓迎・交流会

3月8日、国分寺市の本多公民館において、「全国スキー協40周年ウィーク」(2月28日～3月8日)に併せて来日したフランス労働者スポーツ・体操連盟(FSGT)の代表団を迎えた「歓迎・交流会」が開催されました。

この歓迎・交流会は、東京スキー協加盟の三多摩地域のクラブが実行委員会形式で取り組んだものであり、日本とフランスのスキークラブの活動やスキー事情を交流し、今後の活動に役立つようというものでした。

昨年の8月に立ち上げた実行委員会(委員長:プレアデススキークラブ会長の浜津良輔さん)では、この貴重な機会にどのような交流をするかや、特に、三多摩のすべてのクラブがこれに取り組めるようにすることを重視しながら、準備を進めました。また、会場・飲み物・食べ物なども、クラブ員手作りで進め、経費を抑えながら楽しい会ができるようにと心がけました。

当日は、相互のあいさつの後、まず



始めにクラブ員紹介の音楽集団の方々による「三味線」と「尺八」を中心にしたミニコンサートから始まり、「東京スキー協の1年の活動」と「三多摩地域のクラブについて」をそれぞれスライドショーで上映しました。

また、「質問コーナー」では、働く時間が長くなってスキーができなくなる環境が広がっている問題が、日本とフランスの双方から出されましたが、

それでも、日本人の労働時間はフランス人の目を丸くさせるほど長いという事がよくわかりました。

クラブ員の家族の方など、フランス語や英語が堪能な方にも参加していただいたことによってフリートークも終始和やかなムードで進み、訪仏の話も出るなど、今後につながる歓迎・交流会になったと思います。

(東京スキー協 小川)

### OCEANSが我クラブを破り初優勝！

## 第2回東京オープンバスケットボール大会

東京のバスケットボールの活動は、北区リーグ、杉並リーグの2つのリーグの間に春季フェスティバルとスポーツ祭典と東京オープンの3大会を開催しています。

この東京オープン大会は、関東も含

めたオープン大会として定着させていきたいと考えているものです。また、北区や杉並リーグでは女子の部がないので、女子の参加の拡大をめざしています。

今回、3月20日に男子6チーム、



女子2チームの計8チームで東京体育館のサブアリーナで開催されました。男子は2ブロックに分かれて予選リーグ後順位決定戦を行ないました。各チーム1日で3試合を行うタフな試合になりました。やはりメンバーが5、6人のぎりぎりのチームは厳しかった

と思います。女子は2チームと参加が少ないのが残念でした。

今後、2日間でもっと参加チーム数を増やして開催していきたいと思えます。

試合結果は以下のとおりです。

男子決勝 OCEANS 65 - 46 戎

OCEANS が戎を破り初優勝。

戎は2年連続2位。

女子決勝

JOYST 43 - 36 レイクルー

昨年準優勝のJOYSTがレイクルーを破り初優勝。

(編集委員 北川)

## 861チームの頂点を決める！

## 白熱の「王座決定戦」

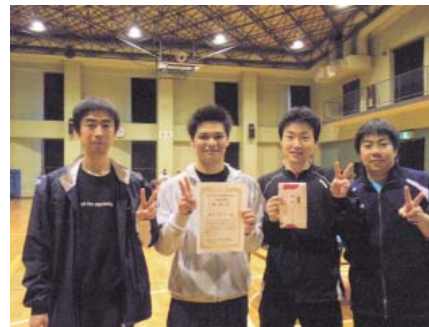
東京卓球協議会

東京卓球協議会のリーグ戦が発足して15年目を迎えました。登録チーム数も年々増え続け、現在861チーム3875人の参加となっています。そのため、今では会場の確保が容易ではありません。男子は1部から5部、女子は1部から8部まであります。毎年度前期・後期2回行い、各部で昇部・降部をしています。

王座戦は2002年度から始まり、男

女とも前・後期1部の1・2位になったチームがその年の王座を争います。王座に輝いたチームには全国大会出場の推薦がありますので、毎年各チーム間で白熱したゲームが展開されます。

本年は3月20日(祝)に中野勤福の体育館にて男・女共とも5チームで行われ、男子はKuni卓Aチーム、女子は飛鳥クラブAチームが王座を獲得しました。(東京卓球協 木賀澤)



男子優勝のkuni卓Aチームのメンバー

## 雨と寒さと快晴の中、春季オープンコンペ開催

東京ゴルフ協

### 会場の選定は難しい…

3月20日の春分の日、昨年秋以来、2回目の休日開催となる春のコンペが霞ヶ浦カントリー倶楽部で開催されました。昨年秋の休日コンペには予想を上回る申し込みがありました。

ところが、今回は申し込みが少なく4組14名…。前回は1万3千円で昼食別、今回は1万7千円弱で昼食込み。ただし、会場が茨城県と東京の東端以外の人にとっては遠く、交通費もかかる。実は、近場の安い河川敷コースは10組が確保できず、組数優先で探しているうちに遠くなってしまったというところに敗因があったようです…。

と、落ち込んでいてもしょうがない、これは次回の教訓とすることにし、参加していただいた人たちと思いきり楽しもうと、準備は進んでいきました。気になるのはお天気です。予報を見ると、午前中は雨模様でした。しかし、

雨の降り方は場所によってまちまちのようでしたので、「そんなに降らないだろう」と楽観的に行くしかない！

### 気まぐれな春の空模様に翻弄され

当日、朝のごあいさつなどをしている間には、雨はパラパラ程度。「このくらいなら」とほっとしたのもつかの間、ラウンドが始まると雨と風がどんどん強くなっていきます。トップの組が3番ホールをプレーしているときには、傘が壊れてしまいそうな強風とともに、ドザ〜と雨が降ってきました。

それでも、雷が鳴らない限り、ゴルフは続いていきます。すっかりずぶ濡れになって午前中は終了。午後のスタート時には雨はやんでいたので「もう降らないでね」と祈りながら、後半スタート。すると今度はどんどん良い天気になって、悲惨な午前中とは同日とは思えないほどの快晴&暖かさ！

### 「いつでも」ゴルフを楽しめる社会に

プレー終了後の交流会では、優勝の東野さんから「やはりゴルフは天気がいいね！」の一言に、一同大きくうなずきました。ただ、面白いことに、多くの人がいつもより「叩いた(多く打った)」にもかかわらず、むしろいつもより良いスコアの人もいましたが…。

交流会では、「日程を早く決めて、次回もここでやろう」との意見に一同賛成し、帰り際に次回5月29日で予約をすませてきました。今度は平日で金曜日開催です。プレーフィーは、偶然に「感謝デー」だったこともあり、昼食込みで6800円という極端さ。誰もが「いつでも」ゴルフを楽しめる社会にはやくしなきゃいけないなあ、と実感したのでした。

(ゴルフ協運営委員・編集委員 井上)

# 夢の島BumB屋内プールが、 天井からの落下物により利用中止に！

利用クラブも含め早期再開等を求め、東京都に申し入れ・さらに都議会に陳情も提出  
PFI方式に基づく管理運営体制を見直すべき

## 突然の使用中止…大規模修繕なしの老朽化が原因か？

都立夢の島公園内の「東京スポーツ文化館（通称：BumB）」の屋内プールは、天井から落下したと推測されるボルト・ナットがプール内の2箇所から発見され、発見当日の3月5日から営業を中止する事態となっています。新日本スポーツ連盟東京都連盟と東京水泳協議会、江東水泳連絡会は、連名で3月23日、プールの早期再開等を求める要請（①原因究明とプールの早期開催、②利用クラブの代替プールの確保、③利用団体への早期の説明会の開催、④PFIによる管理体制の不備を反省しその見直しを求める）を、BumBを管轄する東京都教育委員会及び同教育庁に対して行いました。この要請には、BumBを定期的に利用する2クラブ（あめんぼクラブ、スイスイスイミングクラブ）もともに参加し、利用の実情と要望を切実に訴えました。

対応した教育庁（地域教育支援部管理課社会教育施設係）は、設置以来屋根の塗装は過去に行ったが、事故発生箇所と推定される天井部分を含む大規模修繕はしてこなかったこと、また、今後、大規模修繕の必要がある場合には東京都の責任で行う旨、説明がなされました。対応の現状については、「まだ管理者側（区部ユースプラザ株式会社）から調査の計画と見積もりが来たばかり」とのことでした。

## 利用者やクラブの困惑に即対応がない都の態度と、PFI方式の問題点

とりわけ、BumBは、PFI方式によって設置された施設※です。「都政新報」2004年4月27日付けによると、都はPFI方式による事業提供は「公・民のパートナーシップによる新しい公共サービス」であることを強調し、「公共サービスとしての水準を確保するための仕組み」を作っているとしています。さらに「不可抗力なども含め、万が一事業の継続が困難になった際の対応など、20年間の事業における様々なリスクを含め都と事業者であらかじめ分担し、事業の安定性を確保している」とも述べています。

以上のような公言にもかかわらず、この要望を行う中では、30年以上継続的に活動している水泳クラブが、プール再開の見通しも見えず存続が危ぶまれる事態であり、都民の生涯スポーツ振興に寄与すべき施設が老朽化（BumBの前身である夢の島総合体育館は1976年に設置され30年以上が経過している）したまま放置されているというところに対する危機意識は感じられませんでした。

私たちは、都は、とりあえずの代替施設の確保やプール再開に向け最大限の努力を尽くすとともに、都民・利用者への説明会を開催するなど、要請の4項目に対しての誠実な対応をすべきことを強調しました。

東京都に問われることは、今回のようにあらかじめ予測されている問題点には、抜本的なメスをいれずに来なかったことの反省が求められます。一方で、オリンピック招致のための「オリンピッ

クムーブメントの創出」などに莫大な予算をつぎ込んでいながら、現実には、この間の都民スポーツ振興予算削減などを強いてきた「つけ」が、今回の屋内プール天井未改修による部品の崩落という事態を招いたといわざるを得ません。「新しい公共サービス」と豪語したことは、いったいなんだったのでしょうか。

その後の取り組みでは、都連盟は、都議会にもこの問題に真剣に対処してもらいたく、教育庁への申し入れと同様の4項目を含めた陳情「東京スポーツ文化館の室内プールの早期営業再開等を求めることに関する」を、3月26日に都議会に提出しました。

なお、利用の両クラブが、すでに、辰巳国際水泳場（都生活文化スポーツ局所管）の利用者懇談会（3月19日開催）で、辰巳水泳場においても代替措置を要請したことに基づいての要請と今回の都連盟など一連の要請とが合わさって、東京辰巳国際水泳場が、4月1日付けにて、メインプール団体利用コースを4から1コース増（9時より17時まで、再開時まで）に踏み切りました。ささやかな対応ではありますが、歓迎されるものです。

（都連盟事務局長 井上）

※PFI方式＝民間の建設会社の資金によって公共施設の建設等を行う方式。BumBは、東京都における初めてのPFI方式による工事が行われた建物で、工事後の管理運営は民間会社が行い、2004年から20年間かけて都がその費用（165億円余）を支払う仕組みになっています。

## 堀美臣副理事長の遺志を受け継ぎ、来年度も活動を充実させよう

### 新日本スポーツ連盟練馬区連盟 第33回総会報告

第33回練馬区連盟総会は、テニス協議会と卓球協議会のそれぞれの総会后、3月14日15時より光が丘体育館会議室にて行われました。代議員総数60名中、出席22名、委任29名の報告で宮本さん（卓球協）、羽田さん（テニス協）の両議長により進行。

理事長の挨拶では、都連盟より「本総会に都連盟総会と重なり参加できないが、よろしくお伝え下さい」と連絡があった事が報告されました。また、長年区連盟の活動を牽引してきた堀美臣副理事長が、3月7日未明に亡くなられたことが伝えられました。本総会の目的と意義については、「いろんな組織がある中で総会がきちんとできるかどうかは、その組織の要である」と紹介し、議案書の「はじめに」を挨拶に替え読み上げました。また、江川事務局長から、1976年の区連盟創設以来、スポーツ権拡充と充実をめざしてがんばって

きた堀副理事長の亡くなられるまでの経過が報告されました。

議案では、年間の区連盟行事に約4800名の参加者があり、各協議会の役員、また連盟員の協力を得ながらできたことに感謝し、引き続き来期も年間行事が決定されていることを報告。規約改正の提案は、諸行事が各協議会を中心に展開されてきており、総会の開催を2年に1回へ提案。会計は、2009年度の予算は可決されましたが、2010年度予算は2009年度決算の報告の時に、しかるべき理事会に合わせ提案し、意見があればその際に検討する事が了承されました。役員は1名が引退し、1名が補充されました。決議事項は、

（練馬区連盟理事長 吉田 巳蔵）

## 現在の厳しい経済状況を団結して乗り切ろう

### 第38回東京都サッカー協議会総会報告

東京都サッカー協議会は、総会直前に古参クラブと、加入5年目で今後の活躍を期待していた中堅クラブが、突然退会を表明するという困難な状況のなかで、定期総会を迎えました。最近の厳しい経済情勢は、団体競技であるサッカーのチーム運営に、大きな影を落としています。一部のメンバーが参加困難になっただけでも、メンバー不足に陥ってチームが試合を遂行できなくなる、リーグ戦を維持できなくなることが起きてきています。

サッカーの良さを追求する我々の要求の実現のためには、

みな知恵を出し合い、団結して乗り切っていかなければなりません。総会では討議の結果、減員したチーム数でも充実したリーグ戦を行えるよう、1-2部のチーム数を調整して09年度をさせ、新規加入チームの獲得に力を尽くすことを申し合わせました。

総会后1ヶ月を経過して、加盟チームは20ですが、早速1チームが加入できそうな状況になっています。

（東京サッカー協議会 金沢 陽）

## 編集後記

私事になりますが僕もスポーツをしているので一言宣伝させて下さい。僕はプロを目指してボクシングをやっています。その関係で、4月29日に青年ユニオンの世田谷分会企画においてボクササイズの講師をやることになりました。今まで2回ほどやった事はあるのですが、やはり人前でなにかするのは緊張するものです。思えば、プロになる事を夢見てボクシングを始めてあつという間に3年が経ちました。肉体的にも、経済的にもきついものでしたが、その分自分自身が磨かれてきたのではないかと思います。これからもスポーツや、スポーツに関わる人々を通して様々な経験をして成長していきたいものです。

ちなみに4月29日のボクササイズ企画は、どなたでも参加できますので、興味のある方は、都連盟の事務所の渡辺までご連絡ください。

（編集委員 渡辺）

## 【OUR SPORTS・この人に聞く第7回】 「都連盟の組織拡大に熱く燃えています」

新しく新日本スポーツ連盟東京都連盟理事長となった

萩原 純一 さん

☆：北区連盟設立当初から現在まで長い間で活躍されてきましたが、どのようなきざつで北区連盟が誕生したんでしょうか？  
**萩原**：北区では1963年に始まった※全国青年スポーツ祭典運動に呼んで、青年団体や労働組合を中心としたクラブによって北区の地域祭典が毎年開催されていました。私が初めてスポーツ連盟に関わったのは、卓球の選手として1968年の第6回北区スポーツ祭典に参加した時でした。卓球の他にも私の職場では、様々なスポーツを同僚たちと行っていました。しかし、当時は社会人の大会が少なく、スポーツ施設も乏しい状況でした。なので、もっとスポーツを楽しみたい、大会にも年間通じて参加したいという青年運動が北区でおこり、1975年にバレーボールや、ソフトテニス、野球など6種目、7クラブが集まって北区連盟を立ち上げました。

☆：自分たちの要求を実現するために組織を作られたんですね。その後、どのような活動をされたんでしょうか？

**萩原**：私たちは「スポーツは万人の権利」と謳ったスポーツ連盟の理念の実現を大事に活動してきました。まずはクラブを増やし、各種目年2回以上大会を開くようにしました。そして北区連盟としての団結を大事にし、種目の枠にこだわらず一緒にハイキングや運動会(200人以上の参加)など様々な活動に取り組んできました。そのため、区内のリーグ戦や月例マラソンなど独自の活動が発展しました。

また、区連盟結成前にもスポーツ祭典に対して区に補助金を出してもらっていたんですが、さらに後援をするよう区に要請しました。そうしたら、後援するだけでなく補助金も5万円から、10万円に増額するなど、成果を勝ち取



教え子と共にガッツポーズを決める萩原さん

### プロフィール

萩原 純一さん 59歳

中学生の頃から卓球をはじめ、就職してからは職場で様々なスポーツを経験。1974年にバレーボールクラブ「まりの会」を結成し、プレーヤーとしても活躍しながら、小学生のバレーボールクラブの指導者も25年間務めている。2009年3月に東京都連盟の理事長に就任。

りました。しかし、これは本来の自治体の役割であり、区民にとって有益な活動をしている団体に援助するのは当然のことだと思います。なので1982年にこの補助金がカットされた時には、みんなで怒りの声をあげ、取り消しを求める署名も集めました。結果的には補助金はカットされてしまいましたが、この経験によりスポーツをする事は権利なのだという意識や団結力が高まりました。

現在では北区連盟にはバレーボール、バスケットボール、テニス、サッカー、野球、卓球、ランニング、バドミントン、水泳、太極拳、の計10種目、95クラブが加盟しています。そして、区内での活動を重視して様々な活動を継続してきたことが評価され、北区連盟の行なう全ての行事が区の後援を受けられるようになりました。

☆：新理事長としての抱負を聞かせて下さい。

**萩原**：理事全員が今の都連盟の現状や

発展の芽がどこにあるかわかるような展望を示せるようにしたいですね。そしてスポーツ連盟の目的を実現するためにも、特に組織拡大に挑戦したい。都連盟としては、例えばオリンピック問題など鋭い指摘や提言をしてきた。さらに仲間を増やすことにもつなげていきたい。例えば、北区連盟では、準加盟制度というものを作り、登録費を安くするなど入りやすい工夫をしました。その結果、加盟クラブが11チームから24チームに大幅に増えました。拡大のために都連盟として力を発揮して運動を起こしたいと思います。

もちろんそのためには私たち理事会のメンバーが力を合わせる必要があります。互いの種目の枠にとらわれず、色々突っ込んだ議論ができる関係を作りたいと思います。

最近ではスポーツに汗を流す若い人が少なくなったと嘆く萩原さん。「スポーツは、熱く強い気持ちが育てられ人間の成長に役立つだけでなく、相手がいれば初めて成り立つので、他人との協力や、人間関係を学ぶ勉強にもなる。ぜひ青少年の方たちにもっとスポーツをしてもらいたい」と、スポーツに対する熱い思いを語られていました。新理事長としてのやる気に満ちておられるようで、頼もしい限りでした。

### ※全国青年スポーツ祭典

1963年に誰もがスポーツをやれるようにすること、スポーツにおいて強制や差別をなくすことを願い、青年団体や労働組合などが中心に実行委員会を結成し、6月に「全国青年スポーツ祭典」が開催された。その2年後に祭典運動の持続的発展と日本のスポーツ界の民主的改革をめざす団体として新日本体育連盟(現:新日本スポーツ連盟)が誕生することになる。

## 第46回東京都連盟総会 開催報告

# 「スポーツの輪」を強く、大きくしよう！

3月14日（土）、江東区古石場文化センターにおいて、第46回東京都連盟総会が開催されました。総会では、経済や雇用が悪化する社会において、「こんな時代だからこそ」とスポーツに対する都民の期待が高まっていること、同時にオリンピック招致に熱中する東京都において、都のスポーツ振興施策は逆行を続けていることなどが報告されました。そして、このような社会情勢のもとで、新日本スポーツ連盟が取り組んできたスポーツ活動をさらに多様に発展させる必要があること、組織を拡大することの重要性、公共スポーツ施設の整備・充実に取り組むことなどについて、討論が行われました。討論終了後、提起された総会議案、08年度決算と監査報告、予算は、全員一致で採択されました。また、役員選挙が行われ、11年間理事長として

奮闘された伊賀野明さんに代わって、北区連盟の萩原純一さんが新たな理事長に選出されました。

### 活発な討論と経験の交流がなされる

討論では、他の県組織との交流（テニス協）や、個人愛好者が急増しているランニングやウォーキングにおける取り組みと組織化（東京ランニングクラブ、東京・ウォーキングクラブ）などの発言や、全国連盟の新たな分担金制度と都連盟の地域組織確立基金を活用した「組織拡大推進基金」の創設について、財政問題が懸案事項となっていたバレー協、バドミントン協からの活動強化についての発言など、討論時間をめいっぱい使った活発な討論が行われました。また、佐藤理事からは、「多くの種目・地域の人に連盟に加盟

したきっかけとして『伊賀野さんに声をかけられて』という話を聞いた。これからは、私たちがそう言われるようにがんばろう。伊賀野さんお疲れ様でした」という発言もあり、全体として、今後の都連盟活動の発展を決意する総会となりました。

また総会には、ご来賓として、新日本スポーツ連盟全国連盟の和食昭夫理事長、勤労者山岳連盟東京都連盟の石川友好副理事長、日本共産党の古館和憲東京都議会議員にご出席いただき、連帯と激励のご挨拶をいただきました。最後に、メッセージを寄せていただいた労働組合・団体のみなさん、当日の準備に奮闘していただいた要員のみなさん、各組織の代議員のみなさんに、理事会として、あらためて御礼申し上げます。

（事務局長 井上 宣）

### 総会で選出された第43期の役員及び評議員

第43期役員 (2009年4月～2011年3月)			
役職名	氏名	推薦基盤	選任
理事長	萩原純一	北区連盟	新
副理事長	北川 登	卓球協議会	留
副理事長	金子正芳	東京 RC	新
事務局長	井上 宣	理事会	留
理事	阿部 治	北区連盟	留
理事	磯さやか	理事会	留
理事	板垣美和子	理事会	留
理事	小川 洋	スキー協議会	新
理事	小林章子	理事会	新
理事	佐藤信樹	卓球協議会	留
理事	花田ひろ子	卓球協議会	留
理事	年森隆広	テニス協会	留
理事	宮久保加乃子	水泳協議会	新
理事	村上知也	バドミントン協議会	留
理事	森 良太	理事会	留
理事	矢上満則	バレー協議会	新
理事	吉田巳蔵	練馬区連盟	新
理事	渡辺良治	理事会	新
会計監査	藺田和久		留
会計監査	三浦二郎		留
合計	20名		

第43期評議員			
地域・種目組織	氏名	選任	
北区連盟	明石太基	留	
板橋区連盟	新井正一	留	
練馬区連盟	金子茂彦	新	
中野区連盟	三浦 徹	留	
杉並区連盟	峰村光男	新	
新宿区連盟	竹折 進	留	
東京卓球協議会	岩波道子	留	
東京卓球協議会	赤坂栄作	留	
東京水泳協議会	須山 清	新	
東京都勤労者スキー協議会	海野 茂	新	
東京都テニス協会	村田 博	留	
東京バレーボール協議会	田中邦雄	留	
東京都野球連盟	杉本博之	留	
東京サッカー協議会	及川久男	留	
東京バドミントン協議会	大野文明	新	
東京ランニングクラブ	松下康廣	新	
N J S F 東京ゴルフ協議会	木村文男	留	
合計	17名		
顧問	永井 博		
	伊賀野 明		
	合計	2名	

## 東京都連盟のこの間の経過と今後の予定

2/9 第23回理事会

2/14./15 全国連盟評議員会

2/17 オリンピック意見交換会

2/17 第28回全国祭典推進事務局会議

2/17 関東ブロック会議

2/26-3/10 F S G T スキー代表団来日

3/5 「OUR SPORTS 東京」編集会議

3/6 総会役員選考委員会

3/7 全国スキー協 40周年記念レセプション

3/9 第24回理事会

3/14 第46回東京都連盟総会

3/16 オリンピック意見交換会

3/23 第28回全国祭典推進事務局会議

4/2 「OURSPORTS 東京」編集会議

4/7 第28回全国祭典第3回実行委員会

4/13 第1回理事会

4/14 「異議あり！石原オリンピック」

## 企画のお知らせ

# 異議あり！ 2016 石原オリンピック

スポーツが振興される？みんなが賛成してる！？  
招致活動ってなにをしてるの？

**4月14日(火) 18時30分 開始**

**会場 文京区民センター会議室3-A 参加費 無料**

主催：「異議あり！2016石原オリンピック」実行委員会

呼びかけ団体 新日本スポーツ連盟東京都連盟 自由法曹団東京支部 東京地評 革新都政をつくる会 東京革新懇  
新日本婦人の会東京都本部 臨海都民連 東京自治労連（順不同 2009年3月12日現在）

# 都連盟スポーツカレンダー 2009年5,6月

都種目組織	期日	行事名	会場
卓球協議会	5月2, 5, 6, 8, 10, 26日	09年前期リーグ	東京体育館、中野体育館、町田市総合体育館
	6月14日	同上	同上
	5月9日	MIX団体	上板橋体育館
	5月13日	関東オープン3D大会	東京体育館
	5月29日	前期Pリーグ	東京武道館
	6月25日	綾瀬トリオマッチ	東京武道館
ランニングクラブ	5月10日	第7回多摩川ロードレース大会	国立ランニングコース
	5月17日	月例ランニング講習会	深川北スポーツセンター・木場公園
	6月7日	ふれあい赤羽駅伝	荒川ランニングコース
	6月21日	月例ランニング講習会	深川北スポーツセンター・木場公園
水泳協議会	5月24日	第17回東京辰巳水泳大会	東京辰巳国際水泳場
サッカー協議会	6月24日	東日本ブロック大会	駒沢第一球技場
バドミントン	5月5日	第6回東京春季スポーツフェスティバル	大森スポーツセンター
	6月27日	第63回クラブ対抗リーグ戦	大森スポーツセンター
野球連盟	5月17日	関東大会	駒沢軟式野球場
	5月26, 31日	軟式東京オープン大会	駒沢硬式野球場
	6月28日	東京選抜大会	駒沢軟式野球場
バスケットボール	5月3日、17日	春季フェスティバル	桐ヶ丘体育館、十条台小学校
バレーボール	5月24日	東京オープン	東京体育館
ソフトボール	5月24日、6月14日	春季フェスティバル	駒沢公園軟式野球場
ウォーキング	5月17日	多摩こぶしの花咲く森を歩く	青梅線東青梅駅
	6月20日	高幡不動から南平丘陵を歩く	京王線高幡不動駅
空手	5月10日	春季フェスティバル	東京武道館
剣道	5月31日	春季フェスティバル	東京武道館
地域連盟・地域組織	期日	行事名	会場
<b>北区連盟</b>			
バレー	5月3日	第34回春季ミックスバレーボール大会・予選4部	十条中体育館、堀船小体育館
	5月5日	第34回春季シニアバレーボール大会	滝野川体育館
	5月10日	第34回春季バレーボール大会・決勝	桐ヶ丘体育館
テニス	5月17日	第34回春季ミックスバレーボール大会・予選3部	西船小体育館、堀船小体育館
	5月4日	第34回春季硬式テニス団体戦(混合)大会	新河岸川コート
	5月10日、6月7日	第34回春季硬式テニス団体戦大会	新河岸川コート
	6月4日	第34回春季硬式テニス平日大会	桐ヶ丘体育館
バスケットボール	6月21日	第34回春季硬式テニスダブルス大会	桐ヶ丘体育館
	5月3日、17日	第34回春季バスケットボール大会	桐ヶ丘体育館、十条台小体育館
バドミントン	5月4日	第34回春季バドミントンダブルス大会	桐ヶ丘体育館
ソフトボール	5月10日	第34回春季ソフトボール大会	中央公園野球場
野球	5月3, 17, 31日	リーグ戦	中央公園野球場、新荒川大橋野球場
	6月7, 21日	リーグ戦	中央公園野球場、新荒川大橋野球場
卓球	6月21日	第34回春季シングルス卓球大会	十条台小体育館
ランニング	5月24日	月例赤羽マラソン	岩淵堤防土手
	6月28日	月例赤羽マラソン	岩淵堤防土手
<b>練馬区連盟</b>			
テニス	6月6, 13, 27日	第16回指導員養成研修会	夏の雲公園庭球場
卓球	6月14日	夏季卓球大会	大泉学園町体育館
バドミントン	5月6日	第5回春季バドミントン大会	光ヶ丘体育館
水泳	5月10日	第8回着衣水泳指導員講習会	光ヶ丘体育館温水プール
	5月10日	第41回練馬スポーツ祭典水泳記録会	光ヶ丘体育館温水プール
<b>板橋区連盟</b>			
卓球	5月2日	板橋スポーツ祭典ベアマッチ卓球大会	上板橋体育館
<b>杉並区連盟</b>			
卓球	5月31日	杉並前期リーグ	上井草スポーツセンター
テニス	5月10日、17日	春季大会	松ノ木運動場
バドミントン	5月31日	春季大会	妙正寺体育館
バスケットボール	5月24日	春季大会	永福寺体育館
<b>中野区連盟</b>			
卓球	6月21日	ダブルス・ミックス大会	中野体育館
テニス	5月18日、25日	テニス教室A・Bコース第1期	中野体育館
	6月1, 15, 22日	テニス教室A・Bコース第1期	中野体育館
	5月7, 14, 21, 28日	テニス教室C・Dコース第1期	中野体育館
	5月7, 21, 28日	テニス教室E・Fコース第1期	哲学堂テニスコート
	6月4, 18, 25日	テニス教室E・Fコース第1期	哲学堂テニスコート
<b>多摩地区</b>			
卓球	6月6日	多摩スプリング団体戦	東久留米スポーツセンター
ランニング	6月14日	月例多摩川ロードレース	多摩川・国立ランニングコース
<b>江戸川卓球協議会</b>			
卓球	5月4日	ベアマッチオープン大会	江戸川区総合体育館